

2025（令和7）年度入学試験問題

日 本 史

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で16ページです。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
 - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
 - (2) 解答科目欄は、解答する科目を一つ選び科目の下マーク欄を正確にマークすること。
マークされていない場合または複数の科目にマークされている場合は、無効となります。
 - (3) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
 - (4) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
 - (5) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
 - (6) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の（例）のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

（例） ③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

I 次のA～Dの文章を読んで、各設問に答えなさい。

A 群馬県の岩宿遺跡の調査により、に堆積した関東ローム層から石器が発見された。以後、日本列島各地におけるの地層で石器の発見がいつぎ、旧石器時代の文化の存在が明らかとなった。

この時代には、狩猟^(a)に用いるための石器が発達したが、旧石器時代の終わり頃になると、小型の石器である細石器^(b)が広まるようになる。

〔設問1〕 空欄に入る語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 中新世 ② 鮮新世 ③ 更新世 ④ 完新世

〔設問2〕 下線部(a)に関して、日本列島における旧石器時代の狩猟について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 弓矢を使った狩猟をおこなった。
② 落とし穴を使った狩猟をおこなった。
③ イヌを使った狩猟をおこなった。
④ 石棒を使った狩猟をおこなった。

〔設問3〕 下線部(b)に関して、日本列島の細石器について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 木や骨の軸に彫った溝にはめ込んで使用した。
② 木の実などのすりつぶしに使用した。
③ 稲穂のつみ取りに使用した。
④ 動物の皮をなめすのに使用した。

B 弥生時代の集落には、まわりに濠をめぐらして防御した環濠集落^(c)が存在する。こうした防御の施設をもつ集落は縄文時代には見られなかったものであり、弥生時代には戦争があったことを物語っている。弥生時代の中期・後期に営まれた高地性集落^(d)も、戦争に備えた集落であったとする考えがある。

また、社会の変化にともなって、集団内における身分の差が明確となっていった。弥生時代中期の九州北部では、三十数面もの中国鏡や青銅製の武器などを副葬した墓^(e)が発見されている。さらに後期になると の楯築墳丘墓や山陰地方の四隅突出型墳丘墓など、各地で大規模な墳丘をもつ墓も出現した。

〔設問4〕 下線部(c)に関連して、奈良県で発見された環濠集落の遺跡名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 菜畑遺跡 ② 朝日遺跡
- ③ 吉野ヶ里遺跡 ④ 唐古・鍵遺跡

〔設問5〕 下線部(d)に関連して、高地性集落の遺跡名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 紫雲出山遺跡 ② 荒神谷遺跡
- ③ 池上曾根遺跡 ④ 纏向遺跡

〔設問6〕 下線部(e)に関連して、九州北部で発見された三十数面もの中国鏡や青銅製の武器などを副葬した墓の形態として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 再葬墓 ② 甕棺墓 ③ 横穴墓 ④ 土坑墓

〔設問7〕 空欄 に入る府県名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 大阪府 ② 兵庫県 ③ 岡山県 ④ 福岡県

C 中国東北部からおこった高句麗は、4世紀に入ると楽浪郡を滅ぼして朝鮮半島北部に領土を広げた。その頃、朝鮮半島南部では、ウ・エ・オといった、それぞれが小国からなる連合に分かれていたが、4世紀中頃にこのうちエから百済、オから新羅がおこって、国家を形成した。なお、ウの地域については、小国連合的な状態が続いたが、それらの諸国は加耶（加羅）と呼ばれた。

4世紀後半に、高句麗が南下を進めると、倭は百済や加耶とともに高句麗と争うことになった。^(f)広開土王（好太王）碑の碑文には、倭と高句麗が交戦したことが記されている。^(g)こうした情勢のなか、倭は百済や加耶からさまざまな技術を学んだ。また、朝鮮半島内の戦乱を避けて、多くの人びとが倭に渡来し、^(h)多様な技術や文化を伝えた。

〔設問8〕 空欄ウ, エ, オに入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄8にマークしなさい。

- ① ウ 辰韓 エ 弁韓 オ 馬韓
- ② ウ 辰韓 エ 馬韓 オ 弁韓
- ③ ウ 馬韓 エ 弁韓 オ 辰韓
- ④ ウ 馬韓 エ 辰韓 オ 弁韓
- ⑤ ウ 弁韓 エ 馬韓 オ 辰韓
- ⑥ ウ 弁韓 エ 辰韓 オ 馬韓

〔設問9〕 下線部(f)に関連して、当時の百済と倭の通交を示す資料である七支刀が伝世されてきた寺社の名称として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄9にマークしなさい。

- ① 東大寺（正倉院） ② 伊勢神宮
- ③ 石上神宮 ④ 隅田八幡神社

〔設問10〕 下線部(g)に関連して、この広開土王（好太王）碑が位置する現在の地名と、碑を建立した王の名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 10 にマークしなさい。

現在の場所 王の名

- ① 平壤市 - 聖明王
- ② 集安市 - 聖明王
- ③ 平壤市 - 長寿王
- ④ 集安市 - 長寿王

〔設問11〕 下線部(h)に関連して、古墳時代中期に朝鮮半島から伝わった技術・文化を示す資料として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 11 にマークしなさい。

- ① 腕輪形石製品 ② 土師器 ③ 埴輪 ④ 須恵器

D 天武天皇は、中央集権的な国家体制の形成を進めた。律令や国史の編纂に着手し、中国の都城制にならった藤原京⁽ⁱ⁾の造営、富本銭の鑄造など、国家体制の強化をはかった。天武天皇の死後、皇后があとを継いで持統天皇として即位し、飛鳥浄御原令を施行するとともに、律令体制を推し進めた。

この天武・持統朝を中心とする7世紀後半から8世紀初頭における文化を白鳳文化^(j)という。法隆寺金堂や高松塚古墳^(k)の壁画も、この時期を代表するものである。

〔設問12〕 下線部(i)に関連して、藤原京・藤原宮に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **12** にマークしなさい。

- a 遷都後、天武・持統・文武の三代の天皇の都となった。
- b 天皇の住居や官衙を中心とする宮と条里制をもつ京とで構成された。
- c 畝傍山・耳成山・香具山（天香具山）の大和三山に囲まれた地に宮が置かれた。
- d 碁盤目状に区画された京には、有力な王族や中央豪族が集住させられた。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
- ④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

〔設問13〕 下線部(j)に関連して、白鳳文化を代表する仏像として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **13** にマークしなさい。

- ① 薬師寺吉祥天像 ② 興福寺仏頭
- ③ 興福寺阿修羅像 ④ 観心寺如意輪観音像

〔設問14〕 下線部(k)に関連して、白鳳文化を代表する壁画に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **14** にマークしなさい。

- a 高松塚古墳壁画には四神が描かれている。
- b 法隆寺金堂壁画にはインドや西域の影響が認められる。
- c 法隆寺金堂壁画には星宿が描かれている。
- d 高松塚古墳壁画には男性群像は描かれているが、女性群像は認められない。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
- ④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

Ⅱ 中世に活躍した人物に関する次のA～Gの文章を読んで、各設問に答えなさい。

A この人物は、1157年に伊豆国の豪族 の娘として生まれた。鎌倉幕府初代将軍となる源頼朝のもとに嫁いだ。夫の死後に出家し、父と弟 とともに幕政を裁決したことから、尼将軍と呼ばれた。3代将軍の死後は、幼少の藤原頼経を擁して、事実上の将軍として号令した。1225年に病没。

〔設問1〕 空欄 , に入る人名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① ア 北条泰時 イ 北条義時
- ② ア 北条泰時 イ 北条時頼
- ③ ア 北条時政 イ 北条義時
- ④ ア 北条時政 イ 北条時頼

〔設問2〕 文章Aの人物が存命中の出来事に関して述べた次の文 i ～ iii について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- i 和田合戦が起こった。
 - ii 六波羅探題が設置された。
 - iii 比企氏の乱が起こった。
- ① i - ii - iii ② i - iii - ii ③ ii - i - iii
 - ④ ii - iii - i ⑤ iii - i - ii ⑥ iii - ii - i

B この人物は、肥後国の御家人である。 での戦功にもかかわらず恩賞がなかったため、自ら鎌倉に赴き直訴した。その結果、肥後国海東郷の地頭職を受けた。同地の甲佐大明神には、この人物が自らの奮戦の姿を描かせた『蒙古襲来絵詞（巻）』が奉納されており、この時代を知る貴重な絵画資料となっている。

〔設問3〕 空欄 に入る語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 文永の役 ② 慶長の役 ③ 弘安の役 ④ 文禄の役

〔設問4〕 文章Bに当てはまる人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 足立遠元 ② 竹崎季長 ③ 大江広元 ④ 二階堂行政

C この人物は、康慶の弟子で、奈良（南都）仏師として活躍した。優美な作風は安阿弥様と呼ばれた。この人物の作である写実的な「東大寺僧形八幡像」は、南都焼打ちで焼失した東大寺再建の大勸進職となった の依頼でつくられた。

〔設問5〕 空欄 に入る人名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 陳和卿 ② 源信 ③ 重源 ④ 定朝

〔設問6〕 文章Cに当てはまる人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 運慶 ② 湛慶 ③ 康弁 ④ 快慶

D この人物は、南北朝期^(a)に後醍醐天皇・後村上天皇に仕えた。常陸国の小田城などで作戦を指揮し、南朝勢力の拡大に努めた。主な著作に『神皇正統記』や『職原抄』がある。

〔設問 7〕 下線部(a)の時期に起きた出来事について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **21** にマークしなさい。

- ① 足利義詮は仏殿をもつ東山山荘を建てた。
- ② 足利義教は明との勘合貿易を中断した。
- ③ 足利義満は土岐康行の乱で康行を討伐した。
- ④ 足利尊氏は幕府の地方機関として鎌倉將軍府と陸奥將軍府をおいた。

〔設問 8〕 文章Dに当てはまる人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **22** にマークしなさい。

- ① 一条兼良 ② 高師直 ③ 北畠親房 ④ 四辻善成

E この人物は、室町幕府8代將軍 **オ** の夫人であった。実子 **カ** の誕生が將軍繼嗣問題を引き起こし、応仁の乱の一因になった。賄賂を伴う政治や守護への高利の貸付などで幕政を乱した。

〔設問 9〕 下線部(b)に関連して、將軍在任中の期間（1449～1473年）の出来事について述べた次の文 i～iii について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **23** にマークしなさい。

- i 応仁の乱が始まった。
 - ii 関東で享徳の乱が起こった。
 - iii 足利政知が下向し、初代堀越公方となった。
- ① i - ii - iii ② i - iii - ii ③ ii - i - iii
 - ④ ii - iii - i ⑤ iii - i - ii ⑥ iii - ii - i

〔設問10〕 空欄 , に入る人名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① オ 足利義政 カ 足利義視
- ② オ 足利義政 カ 足利義尚
- ③ オ 足利義持 カ 足利義視
- ④ オ 足利義持 カ 足利義尚

F この人物の父は、大和猿楽四座の1つである観世座の祖である。父とともに猿楽能を完成した。自ら役者として活躍しただけでなく、脚本家や理論家でもあり、 などを著したことで知られる。

〔設問11〕 空欄 に入る語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 『風姿花伝』 ② 『李花集』
- ③ 『今鏡』 ④ 『閑吟集』

〔設問12〕 文章Fの人物とその父が活動した時期の文化（北山文化）の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ① 源平の争乱から後醍醐天皇までの歴史を公家の立場でとらえた歴史書『大鏡』が著された。
- ② 狩野正信・元信父子が伝統的な大和絵と水墨画を融合させ、狩野派をおこした。
- ③ 武野紹鷗が茶の異同を飲みわけて競う闘茶を編み出した。
- ④ 漢詩文にすぐれた義堂周信、絶海中津らが五山文学を発展させた。

G この人物は、室町時代の中期から戦国期にかけて活躍した連歌師であり、正風連歌を確立したことで知られる。この人物は、古典に通じ、東は関東一円から西は大宰府まで遊学した。正風連歌は、和歌の伝統を生かした深みのある芸術的な連歌の意で用いられた。

正風連歌に対して、庶民的・娯楽的な俳諧連歌も流行した。
(c)

〔設問13〕 下線部(c)を確立した人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 27 にマークしなさい。

- ① 宗鑑 ② 宗祇 ③ 二条良基 ④ 一休宗純

〔設問14〕 文章Gの正風連歌を確立した人物の作品として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 28 にマークしなさい。

- ① 『菟玖波集』 ② 『新撰菟玖波集』
③ 『応安新式』 ④ 『犬筑波集』

Ⅲ 次のA～Cの文章を読んで、各設問に答えなさい。

A 明治期から昭和期までジャーナリストとして活躍した長谷川万次郎（如是閑）は、1875年に東京深川扇町で山本徳治郎、たけ夫婦の次男山本万次郎として生まれた。1884年には曾祖母・多美の養子となり、長谷川と改姓した。早熟な彼は政教社の発行した雑誌『ア』を1888年の創刊の頃から愛読した。また東京法学院で法学を学び、弁護士を志した。長谷川万次郎は家計急迫のため東京法学院を休学し、^(a)海軍省で働いた。^(b)後に父の事業が好転したため、長谷川は東京法学院の二年編入試験を受けて合格し、1896年に再入学した。在学中には高野房太郎らの労働問題演説会を聴くなど、社会問題にも関心を持った。^(c)そして1898年、東京法学院を卒業し、1899年に弁護士試験を受験したが、悪天候のため遅刻して失格となった。

〔設問1〕 空欄 ア に入る雑誌名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 29 にマークしなさい。

- ① 国民之友 ② 中央公論 ③ 日新真事誌 ④ 日本人

〔設問2〕 下線部(a)に関連して、明治期に創立された学校について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 30 にマークしなさい。

- ① 同志社英学校は、外国人教師クラークが、京都で創立した。
 ② 慶応義塾は、福沢諭吉が江戸の中津藩邸に開いた蘭学塾を母体に創立された。
 ③ 東京専門学校は、官学に対する在野的人材育成のため、植木枝盛が創立した。
 ④ 女子英学塾は、岩倉使節団に随行した平塚らいてうが、帰国後に設立した。

〔設問3〕 下線部(b)に関連して、明治期の軍制やそれに関わる出来事に関して述べた次の文 i ～ iii について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **31** にマークしなさい。

i 竹橋事件が起きた。

ii 軍人勅諭が發布された。

iii 西南戦争が勃発した。

① i - ii - iii ② i - iii - ii ③ ii - i - iii

④ ii - iii - i ⑤ iii - i - ii ⑥ iii - ii - i

〔設問4〕 下線部(c)の人物が結成した団体の名称として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **32** にマークしなさい。

① 平民社 ② 日本社会党

③ 困民党 ④ 労働組合期成会

B 長谷川万次郎は1900年頃から新聞『日本』に投稿し始め、編集長の古島一雄から入社を勧められ、1903年、同紙記者になった。入社後には、古島がそれまで担当した評論欄などを任された。

^(d)日露戦争の後、新聞『日本』を創刊した **イ** が病気で社長を引退したのをきっかけに社内で内紛が生じた。これを機に長谷川は、1908年、大阪朝日新聞社へ転じた。そこで彼は「天声人語」欄等を担当すると共に、1915年には全国中等学校優勝野球大会を企画し、野球というスポーツの大衆化を推進した。

そして1918年8月の米騒動の際、『大阪朝日新聞』社会面掲載の寺内正毅内閣^(e)に関する記事が安寧秩序を乱すとして、^(f)記事の執筆者らが大阪の検事局に新聞紙法違反で告発された。右翼らも同紙を攻撃する中で、当時、社会部長だった長谷川は朝日新聞を辞め、翌年、^(g)大山郁夫と共に雑誌『我等』を創刊し、評論活動を展開した。

〔設問5〕 下線部(d)に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **33** にマークしなさい。

- ① 開戦前に戸水寛人ら東京帝国大学などの七博士は強硬な主戦論を唱えた。
- ② 日本は黄海海戦で、ロシアのバルチック艦隊を壊滅させた。
- ③ 日本はアメリカ大統領ハリマンに日露間の調停を依頼した。
- ④ 寺島宗則は日本全権としてロシアとの講和条約に調印した。

〔設問6〕 空欄 **イ** に入る人名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **34** にマークしなさい。

- ① 石橋湛山 ② 陸羯南 ③ 徳富蘇峰 ④ 福地源一郎

〔設問7〕 下線部(e)が行なった対中国政策として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **35** にマークしなさい。

- ① 山東出兵 ② 西原借款
- ③ 山東半島における旧ドイツ権益の返還 ④ 二十一カ条の要求

〔設問8〕 下線部(f)に関連して、大正・昭和期の政府による言論の統制や弾圧に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **36** にマークしなさい。

- ① 東京帝国大学助教授の滝川幸辰が雑誌に発表したクロボトキンの研究をとがめられ、休職処分を受けた。
- ② 『蟹工船』を書いた竹久夢二が、警察による拷問で虐殺された。
- ③ 東条英機内閣が国体明徴声明を発して、美濃部達吉の憲法学説を否定した。
- ④ 東京帝国大学教授の河合栄治郎の書いた『ファシズム批判』が、発売禁止処分を受けた。

〔設問9〕 下線部(g)も加わり、吉野作造・福田徳三ら学者・思想家が中心となつて1918年に組織された団体の名称として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **37** にマークしなさい。

- ① 黎明会 ② 二科会 ③ 友愛会 ④ 赤瀾会

C 長谷川万次郎は1928年の衆議院議員総選挙に立候補した **ウ** 委員長の大山郁夫を支援する等、政治活動に関わるとともに、雑誌『我等』や雑誌『批判』で評論活動を続け、政府から弾圧を受けた。すなわち1931年末に長谷川が発表した満洲事変^(h)に関する論説が安寧秩序を乱すとして、この論説が掲載された『批判』が発売禁止となった。1933年11月には長谷川が治安維持法⁽ⁱ⁾違反容疑で警視庁の取り調べを受け、翌年、『批判』は無期休刊となった。

その後も長谷川は、『読売新聞』などで社会批評を書き続けた。そして1930年代以降流行した日本精神論と一線を画するような日本文化の評論を発表していった。敗戦後、長谷川は最後の帝国議会^(j)で貴族院議員に勅選された。また彼は晩年に吉田茂^(k)とも親交を深めていった。

〔設問10〕 空欄 **ウ** に入るのは1926年に結成され、その後、この政党と日本労農党と社会民衆党に三分裂した無産政党である。この政党の名称として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **38** にマークしなさい。

- ① 日本社会党 ② 社会大衆党
③ 労働農民党 ④ 農民労働党

〔設問11〕 下線部(h)の発生直後に、関東軍による軍事行動を拡大しないとの声明を出した首相と所属政党の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **39** にマークしなさい。

- | 首相 | 所属政党 |
|---------|---------|
| ① 浜口雄幸 | － 立憲政友会 |
| ② 浜口雄幸 | － 立憲民政党 |
| ③ 若槻礼次郎 | － 立憲政友会 |
| ④ 若槻礼次郎 | － 立憲民政党 |
| ⑤ 犬養毅 | － 立憲政友会 |
| ⑥ 犬養毅 | － 立憲民政党 |

〔設問12〕 下線部(i)に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組み合わせとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 **40** にマークしなさい。

- a この法律は成立時に「国体」の変革や私有財産制度の否認を目的とする結社の組織者と参加者を処罰することを定めていた。
- b この法律は加藤高明内閣時の帝国議会で成立した。
- c この法律が成立した帝国議会では、治安警察法も制定された。
- d この法律の1928年の改正で、最高刑が10年の懲役・禁錮に引き上げられた。

- ① a・b ② a・c ③ a・d
- ④ b・c ⑤ b・d ⑥ c・d

〔設問13〕 下線部(j)では大日本帝国憲法が改正された。敗戦後の帝国議会で、大日本帝国憲法改正より前に改正または成立した法律名として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選び、解答欄 **41** にマークしなさい。

- ① 民法 ② 衆議院議員選挙法
- ③ 地方自治法 ④ 警察法

〔設問14〕 下線部(k)に関連して、第三次吉田内閣の施策とその施策に関わる出来事について述べた次の文 i ～ iii について、古いものから順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、解答欄 42 にマークしなさい。

i 吉田内閣が警察予備隊を設置した。

ii 吉田茂が日米安全保障条約に調印した。

iii 朝鮮戦争が勃発した。

① i - ii - iii ② i - iii - ii ③ ii - i - iii

④ ii - iii - i ⑤ iii - i - ii ⑥ iii - ii - i